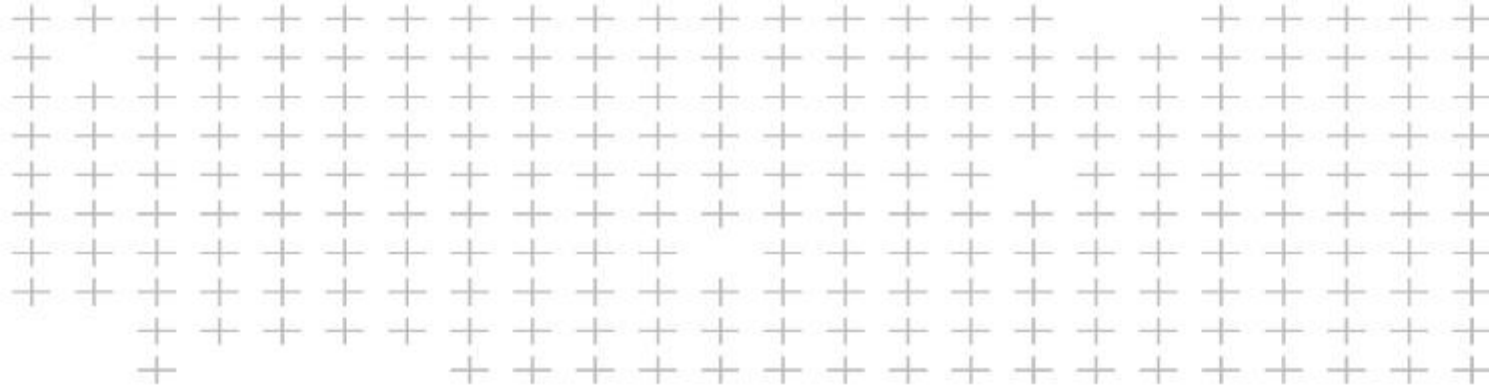




2021年12月10日

FW11.24



GFX-750 自動操舵設定 (ロール補正編)

GFX-750 自動操舵設定（ロール補正編）

- ・ NAV-900の取付と車両の傾きを補正する。

- ・ ロール補正の前に行うこと

- ①車両設定
- ②キャリブレーション
- ③AB線作成

- ・ ロール補正時の注意点

- ①精度を高める為にRTK及びVRS環境で実施
- ②農作業機は取外して行う
- ③凹凸の少ない極力平らな場所で行う

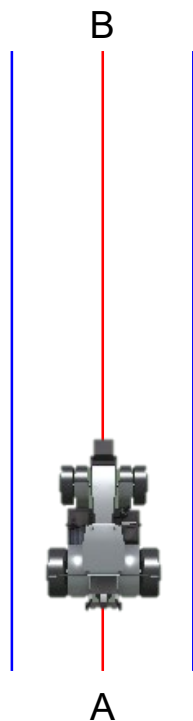
- ・ 実施頻度

- ①タイヤの空気圧を変更したタイミングで実施。
- ②春作業・秋作業が始まる前の準備期間で実施。

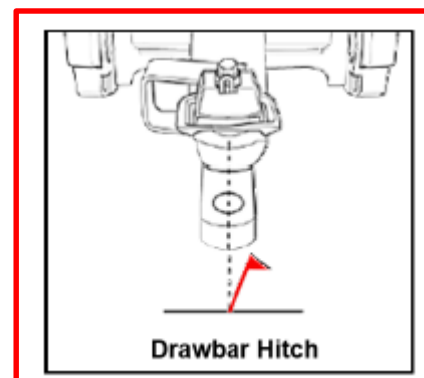
GFX-750 自動操舵設定（ロール補正編）

- NAV-900の取付と車両の傾きを補正する。

0.0 Kph # 0 <<<<<< 0.00 m >>>>>> 0.0 ヘクター



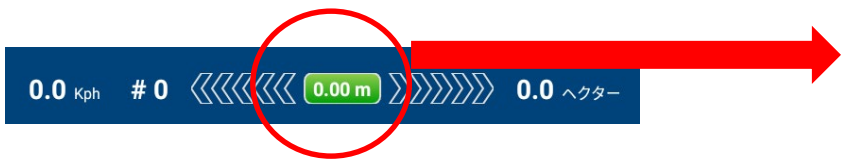
- ①AB線を作成。
- ②自動操舵を入れ、誤差0cmの場所でストップ。
- ③誤差0cmの場所に印をつける。



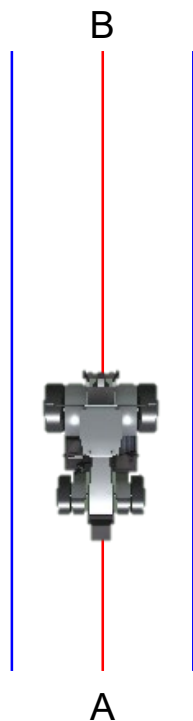
※車両の中心から地面に印をつける。
(例えば、連結部など)

GFX-750 自動操舵設定（ロール補正編）

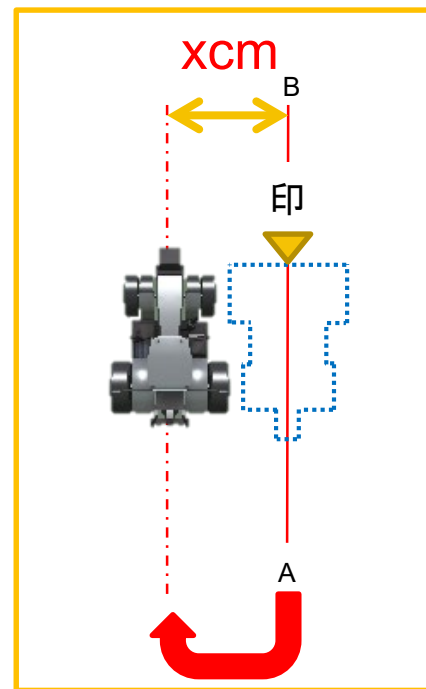
- NAV-900の取付と車両の傾きを補正する。



印をつけた位置に戻った際は誤差が「0cm」であることが重要。
誤差が出る場合は、「0cm」なるまで、全後進を繰り返す。



- ④AB線上を走り、旋回。
- ⑤同一AB線を走り、印をつけた位置で停止する。
- ⑥車両の中心と先程付けた印とのズレを測定。



GFX-750 自動操舵設定（ロール補正編）

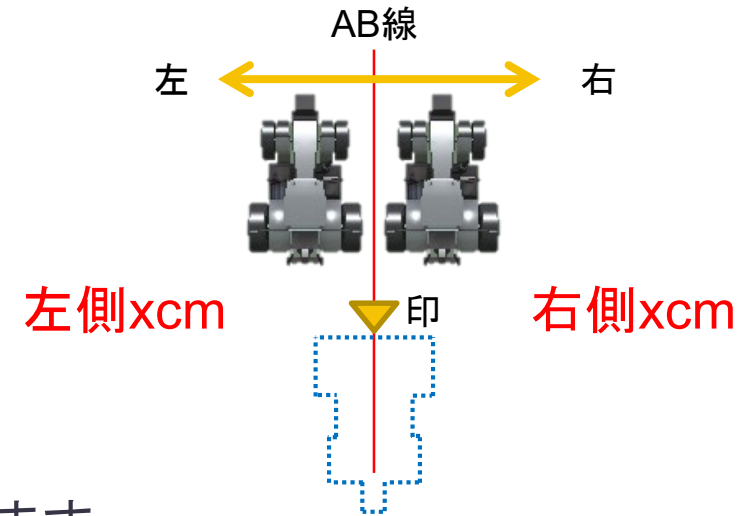
- NAV-900の取付と車両の傾きを補正する。



⑦測定した誤差を左図の位置に入力。

※AB線の左に車両があれば「ラインの左側」。
右にあれば「ラインの右側」を選択。

⑧誤差が限りなく0cmになるまで②～⑦を繰り返す。



※詳細調整ではジャイロの感度を高めることができます。